

2026-27年度 第2650地区スローガン

「新しい扉を開く」

ー 成長と持続のバランスをととのえる一年にー

第2650地区 [1961.3.28創立]

## YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス [ytrotary@abelia.ocn.ne.jp](mailto:ytrotary@abelia.ocn.ne.jp)

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

|          |         |
|----------|---------|
| 会 長      | 辻 修     |
| 副 会 長    | 杉 垣 輝 樹 |
| 幹 事      | 藤 井 宏 典 |
| 会報・資料委員長 | 堀 内 邦 郎 |

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

### 第2回(通算3082回)2026年(令和8年)7月14日号

#### 本日の例会(7月14日)

委員長活動方針報告(2)

#### 次回の例会(7月28日)

委員長活動方針報告(3)

#### 幹事引継ぎ・バッジ交換



木原常裕前幹事から藤井宏典幹事へ

#### 7月7日の例会報告

2026~2027年度 スタート

会長引継ぎ・バッジ交換



山田博前会長から辻 修会長へ

#### 副会長引継ぎ・バッジ交換



安田志郎前副会長から杉垣輝樹副会長へ

#### 会 長 の 時 間

我が大和高田RCは県下第2の大きな組織で、しかも65年という長きにわたり存立している誇り高いクラブであります。そのクラブにおいて会長に指名されるというのは、これほどの名誉なことではないと感じております。私は学歴もなく、ゴルフもできず、酒の付き合いもいまい、しかも出身が奈良県外でございます。そんな私を指名していただいた大和高田RCというのは、本当に素晴らしいクラブだと考えております。非力でございますが、私なりにこの1年、一生懸命、大和高田RCがますます品格の高い立派なクラブになりますよう努力させていただきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

#### 幹 事 報 告

◎第1回定例理事会のご報告

- |                         |    |
|-------------------------|----|
| 1. 2026-27年度収支予算(案)承認の件 | 承認 |
| 2. 2026-27年度前期会費(案)徴収の件 | 承認 |
| 3. 職業分類表の件              | 承認 |
| 4. 長寿お祝いの件              | 承認 |
| 5. 指名委員会の件              | 承認 |
| 7月14日(火)開催              |    |
| 8. 新入会員推薦の件             | 承認 |

#### 誕 生 日 祝

辻 修会員(7月 3日)丸野正徳会員(7月 3日)  
酒本将稔会員(7月 8日)岡本吉行会員(7月11日)

#### 創 業 記 念 日 祝

木原常裕会員(7月 1日)中堀克己会員(7月 1日)  
安田志郎会員(7月 1日)吉井英一郎会員(7月 1日)  
中川和久会員(7月 7日)林田光治会員(7月12日)

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

## 地区委員委嘱状

地区会員増強委員会委員 鈴木勝士会員  
地区ロータリー財団資金推進大口寄附委員会委員 喜多輝昌会員  
地区職業奉仕委員会委員長 村島靖基会員  
地区職業奉仕委員会委員 川中教正会員

## 委員会報告及びその他報告

○社会奉仕委員会 射場祥行委員長  
7月5日(日)にカミキリムシの撃退作戦をやろうと思っておりましたが、雨天のため中止となりました。ご準備いただいていた方、申し訳ございませんでした。あと3回、12日(日)、19日(日)、26日(日)と予定しておりますので、ご参加の方は私か西田会員までご連絡ください。

先日、毎日新聞から取材を受けました。YouTubeに関心を持っていただいて、地方版に載っております。12日(日)はNHKが取材に来られます。読売新聞の取材も既に受けておりますし、奈良新聞にも関心をお持ちいただいております。この件につきましてもまた報告させていただきます。

○ローターアクト委員会 山本忠行委員長  
7月28日(火)大和高田RACの7月第2例会として、地区ローターアクト委員公式訪問例会が催されます。7月14日(火)の所信例会とともに出欠表を回しておりますので、たくさんの方のご出席をお願いいたします。

○前年度幹事報告 木原常裕前年度幹事  
2025-26年度の第6回クラブアッセンブリーを本日(7月7日)18時よりヴェルデ辻甚にて行います。

○雑誌・IT委員会 吉岡寛人副委員長  
今年度よりガバナ一月信はウェブ配信になります。大和高田RCのオフィシャルサイトではなく、ロータリーのオフィシャルサイトの月信ページ、また地区のホームページの会員向けトップページで閲覧できます。『ロータリーの友』は一ノ坪委員長が本日お休みなのでご紹介できませんが、毎月多彩な記事が載っておりますので、また御覧くださいようお願いいたします。

## ニコニコ箱

・今年度、会長に就任いたします。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。 辻 修会員  
・副会長を仰せつかりました。1年間よろしくお願い申し上げます。 杉垣輝樹会員  
・1年間よろしくお願い申し上げます。 藤井宏典会員  
・社会長、杉垣副会長、藤井幹事の就任を祝して。長い間やっかいになりました。ありがとうございました。

岡本吉行会員  
・辻丸の出航を祝して。ロータリーの心を大切に。 杵村喜芳会員  
・1年間よろしくお願い申し上げます。社会長・杉垣副会長・藤井幹事の就任を祝して。

竹村恵史会員 樫根正起会員  
・1年間よろしくお願い申し上げます。

寺田俊彦会員 黒松 健会員 木下庄司会員  
桑 雅宣会員 山本忠行会員 白井健雄会員  
酒本将稔会員 吉岡弘修会員 清水良彦会員  
酒本良司会員 堀内邦郎会員 杉村喜之会員  
當麻泰己会員 俵本和実会員  
・社会長・杉垣副会長・藤井幹事の就任を祝して。

村島靖一郎会員 鈴木勝士会員 甲村侑男会員

吉田 暁会員 船木克容会員 川中光教会員  
吉村定義会員 中堀克己会員 池木啓仁会員  
村井善治会員 山田 博会員 林田光治会員  
世古千代子会員 田中康正会員 山田幸雄会員  
下村敏博会員 佐藤佳雄会員 河村憲一会員  
堀川巳清会員 中井謙之会員 高橋正典会員  
廣橋健次郎会員 安田志郎会員 吉井英一郎会員  
木原常裕会員 松村裕玄会員 吉川雅章会員  
瀧本栄一会員 吉川利幸会員 林 輝一会員  
山下精久会員 喜多輝昌会員 村野淳二会員  
上田麻子会員 丸野正徳会員 垣本喜己会員  
吉岡寛人会員 川村英亮会員 川中教正会員  
吉田太郎会員 牧浦 徹会員 西田陽昭会員  
村島靖基会員 松倉圭吾会員

## 会長・副会長・幹事就任挨拶

辻 修会長  
このたび大和高田RC第67代会長に就任いたすことになりました。浅学非才の身でございますので、本当に重責を感じております。

しかしながら、尊敬する大先輩の村島靖一郎バスト会長様のお教えである、「ロータリーでは指名されたら必ずイエスや。断ることはあり得ない」とのお言葉どおりお受けいたしました。天命を楽しみ、また何をか疑わんやの心境であります。また、私自身、その天命は誠に名誉なことと感じております。

何せ今から会長を務めるにはちと高齢でありまして、会長の任期を全うするには自分の健康管理を第一に考えねばなりません。幸い会員の中にはたくさんの名医の先生がおいでですので、どうか任期満了するまで命がもちますように、来年6月末まで健康でおられますように、お見守りの程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ウルマンの青春の詩にもございますように、すぐれた想像力、逞しき意思、熱き情熱、勇猛心、冒険心を持つことで、78歳の青春のただ中にある会長として精一杯やらせていただきます。

私は2008年7月、先月ご逝去されました中井隆男バスト会長年度のときに、ちょうど60歳で入会させていただきました。会員歴は今年で18年になります。入会式のバッジ授与式のことをよく覚えております。事情をよく知らず社章をつけたまま授与式に臨みました。中井会長が小さなホールに2つつけるのに手こずられ、「もうええわ、おまえ勝手につけえ」と言って手渡されました。ロータリーはなかなか厳しいところやなというふうに感じたんですけど、後から分かったのは、厳しさの中にもすごく面倒見の良さや温かさがあるということです。18年前のそのときには、この私が会長職を受けることになるとは、夢にも思っておりませんでした。本当にありがたいことであります。

昨今は、長年にわたり当クラブの礎を築いていただいた先輩会員が数名、ご逝去になられたり、健康上の理由で退会されています。非常に無念であります。人生経験もロータリー歴も豊富な方々であり、教えを請うたことも数多く、感謝の念を禁じ得ません。高齢化していると言われますが、80歳以上の会員





様はロータリークラブの宝であると思っております。命ある限り、ずっと終身、会員でいていただけたら、本当にありがたいと思います。

クラブも創立65年を過ぎまして、今まさに過渡期にあると思います。古き良き伝統は継承しつつ、時代とともに変えていかなければならないことも多々あります。そして、変えていくということは非常に難しいことで、いろんな決断が要ると思います。会員の皆様の同意を得ながら、当クラブがさらにブラッシュアップして、尊敬されるクラブ、選ばれるクラブになることで、新規入会者がどんどん増え、将来にわたって繁栄する大和高田RCを目指します。

また、親睦行事は、懇親会についても、華美にならないよう、シンプルを心がけていきたいと思っています。ロータリアンには、ノブレス・オブリージュ (noblesse oblige)、責任感と自己犠牲の精神が不可欠であります。

ロータリークラブの職業奉仕に関する声明の中で、職業上の高い倫理基準が挙げられております。「1、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すべし。2、社会に奉仕する機会として、各自の職業を高潔なものとする。また、雇い主、従業員、同僚への誠実、忠誠、またこの人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己、すべての公平な扱い等、自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること」とあります。常に心に刻みたい声明であります。

今、世界はロータリークラブ発祥の地アメリカや、ロシア、中国の野望に振り回されている感があります。ウクライナはロシアが、イランはアメリカとイスラエルが攻撃し、イランも中東各地の米軍基地に反撃を繰り返しております。「望むは世界の久遠の平和」と歌う我々ロータリアンになすすべは多くありません。やはり地域社会の奉仕を通じてその輪を広げ、未来を託す若い世代に平和を守っていくという意識を、また理想的平和論ではなく、軍拡競争でもない方法で平和を継続するにはどうすればいいかを、真剣に考える機会を作りたいと考えております。

2026-27年度国際ロータリー会長、ナイジェリアのご出身のオンラインカ・ハキーム・ババロラ氏の会長メッセージは、「持続可能なインパクトを生み出そう」です。世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指すとともにあります。自分を変えられれば、クラブと地域は変えられる、地域を変えられれば地域社会を変えられる。そして、地域社会を変えられれば、世界で、地域社会で、自分自身の中で持続可能なインパクトを生み出すことができますとも発せられています。

地区ガバナー平野洋一氏にはリーダー研修で何度かお会いしてお話もさせていただきましたが、お若くて聡明で、モチベーションが非常に高いお方とお見受けいたしました。「『新しい扉を開く』一成長と持続のバランスをととのえる一年にー」という基本方針を示されました。参加するほどおもしろさが分かる、ロータリーの魅力を実感できる環境を整え、会員一人一人が成長と貢献を実感できるような地区運営を目指すと言われてます。会員一人一人の情熱とエネルギーによりクラブの力が生まれると。

これらの方針は大いに尊重しつつ、我がクラブが直面する地域の課題解決の一助となり得る奉仕活

動に軸足を置きながら、地域に尊敬されるロータリークラブを目指し、この地になくはならない大和高田RCを目指します。

先期、山田パスト会長年度は、非常にたくさんのごをなしていただきました。65周年式典の開催や県下ロータリー会長・幹事会の当番やもろもろの世話役に、また非常に大事な定款や細則を、本当にご苦勞をかけて改定いただきました。ありがとうございます。

我々年度はそういったイベントの幹事役や式典はありません。もちろん、創立70周年に向けての下準備はしていかなければなりませんが、今年度はクラブの内部固めの年度であり、現会員の退会を何とか思い止まさせていただくことと、新入会員に多数入部していただくことであります。

それには、平野洋一ガバナーがおっしゃるように、会員一人一人が成長と貢献を実感できるような運営を目指すことが大切です。ロータリーの核である奉仕活動を通じて、参加するほどにおもしろさが分かる、ロータリーの魅力を実感できる環境を整えると述べられていますが、まさにそのような大和高田RCを目指すことで、退会防止と新規会員の入会を促したいと考えています。

また、親睦によって連帯感を生み出し、ベクトルを合わせることで、より有意義な価値が自ら実感できるような奉仕活動を会員でなし遂げていきたいと考えております。クラブでは親睦や奉仕活動を通じて、お互いを高め合い、賢くなり合う関係を意識していきたいと考えます。

それから、私は恥ずかしながら、今年度、台北で開催されたロータリーの世界大会に初めて参加させていただきました。改めて、国際ロータリーの組織がいかに世界的規模で強大であるかということを実感いたしました次第であります。世界中に張りめぐらされた、この組織があれば、世の中の諸問題を解決していける力があると実感いたしました。

ただ、残念に感じたことは、参加された各国のロータリアンともっと親しく交流したかったということです。言葉の壁があることは分かりますが、身振り手振りはもちろん、今やスマホの通訳機能なりで、もっと他の地域のロータリアンにいろいろな意見、お考えをお聞きしたかったです。次回の国際大会では、参加できたら、ぜひそういうふうなことを実現していきたいと考えます。

結びに、大和高田市、香芝市、御所市、葛城市、広陵町の方々と構成された大和高田RCは、各人の職業奉仕を通じて、その手腕と技術を地域社会の発展のために、誠実に公平に、高潔に実践していくことを誓います。大変微力ではございますが、精一杯頑張らせていただきます。この1年どうぞよろしくお願い申し上げます。



Club of Yamaoka  
JAP

杉垣輝樹副会長

皆さん御存じのように、副会長の職責は、会長不在の場合にクラブの会合や理事会の会合等において議長等を務めるということです。また、会長のご挨拶の中にありましたような、奉仕活動等を達成するための補

佐、助言を行います。そして、クラブ管理運営委員会において、6つの委員会を統括しております。

先ほど前副会長の安田様よりバッジをつけていただいて、非常にその重みを感じた次第であります。また、ニコニコでたくさんの励ましのお言葉をいただきまして、ありがとうございます。この1年間、私にどの程度会長の補佐が務まるかわかりませんが、精一杯努力させていただきます。会長におかれましては、お体に十分お気をつけいただきまして、私の仕事が少なくなるくらい健康であってほしいと思います。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



Rotary  
Club of Yamato

藤井宏典幹事

この7月から辻会長年度が始まったわけですが、もう数か月前から、予算やクラブ概況報告書の作成に関わる仕事、ガバナー訪問の事前報告書類、地区へのアンケートなど、多くの仕事を始めております。私は現役の神職をしておりまして、本日も七夕のお祭りを朝7時から2件終えてからこちらにまいりました。神職の仕事も幹事の仕事も大事にしながら進めてまいりたいと思います。

本クラブの各委員会活動がスムーズに行われますように、そしてより良い成果が上がりますように、縁の下で汗をかいてまいります。皆様方におかれましては、温かい目で見守り、ご協力いただきますよう、この1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 委員長活動方針報告(1)

### ○会員増強委員会

山田 博委員長



Club of Yamato

JAP

当委員会の方針として掲げておりますのは、会員増強は将来を見据えた持続可能な基盤作りであり、これが大和高田RCにとってまず一番大切であるということです。そして、会員の平均年齢はちょっとお高いですし、これは毎年1歳ずつ上がりますので、その辺りも考慮に入れながら、

会員増強を進めていきたいと考えております。楽しいクラブであることを伝えることによって、会員増強を図りたいと考えております。

事業計画として、1番目は、毎年行っている各地区の情報集会にご参加させていただき、それぞれの地区に応じた会員増強を図ります。2番目は、会員の退会防止に努めます。3番目は、新しい地区の方針ですが、新会員が新会員を増やすという文化を育てる、醸成するということです。若い会員が若

い会員を増やすようになっていく、そのいい機会だと思いますので、当クラブにおいてもその方向で進めたいと考えております。あとは、先輩会員や元会員の方々の縁故者を勧誘し、会員増強に努めるといことも考えております。1年間よろしくお願いいたします。

### ○会計

林田光治会計



方針として、辻会長の基本方針に基づき、クラブ予算を適正に管理して、効率的かつ有意義に執行できるように努めさせていただきます。また、事業計画としては、クラブ資金の保管、受け入れ及び支払いを行い、各委員会の活動がスムーズに行えるように協力いたします。また、

中間、期末の会計報告書を作成して、皆様方に報告させていただきます。特に、今年の予算は、会費の値上げもございましたけれども、若干会員数が減っており非常に厳しくなっております。これをカバーするためにも、皆様方のニコニコ箱へのご協力、よろしくお願いいたします。

### ○S.A.A.

當麻泰己S.A.A.



方針といたしまして、クラブの秩序を保ちつつ、会場設営及び監督の責務を果たし、品位ある例会運営に努めてまいりたいと思います。ゲストをお呼びする例会でありますので、私語がございまして失礼に当たります。大和高田RCとして品位ある例会運営を進めてまいりたいと思

います。前年度の堀内会員から頂いた「お静かに」という札も使わせていただきます。なるべく使いたくありませんが、どうしてもというときは遠慮なく使わせていただきますので、皆様ご協力の程お願いいたします。

事業計画といたしまして、プログラムに応じた適切な会場設営を行わせていただきます。そして、規律正しい進行、品位のある例会運営に努めてまいりたいと思います。月初めは報告事項等がたくさん出てくるかと思ひます。そのときは時間に余裕のある方は次週に回っていただくなど、工夫しながら、プログラムの時間を確保できるように進めてまいりたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。また、出席委員長と協議しながら、親睦を図るために席替えの実施を検討してまいりたいと思います。

| 出席報告  | 会員<br>総数 | 出席<br>義務<br>会員数 | 義務<br>会員<br>出席数 | 義務<br>会員<br>欠席数 | 義務<br>会員<br>MU | 出席<br>免除<br>会員数 | 免除<br>会員<br>出席数 | 免除<br>会員<br>MU | 出席率    |
|-------|----------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|-----------------|----------------|--------|
| 7月7日  | 80       | 55              | 51              | 4               | 0              | 25              | 20              | 0              | 94.67% |
| 6月30日 | 82       | 55              | 48              | 6               | 1              | 27              | 20              | 0              | 92.00% |
| 6月23日 | 82       | 55              | 49              | 6               | 0              | 27              | 20              | 0              | 92.00% |

※6月30日は弁当残数0個を達成しました。引き続きご協力をお願いします。